

事例で学ぶ 発達のも様性

入 場 無 料

# でこぼこ 子どもの凸凹に寄り添う 学習支援



発達のでこぼこから「生きづらさ」を感じる子どもが多いといわれます。  
その【でこぼこ】は100人100通りです。  
様々な事例を知ること、  
《知ってるつもり》→《そうだったのか!》のヒントになります。



日 時 2021年 7月 25日(日)

講演・質疑応答 13:00 ~ 14:30

参加者交流会 14:30 ~ 15:30

\*地域のネットワークづくりを目的にした交流会です

場 所 浜松市市民協働センター 第1、2研修室  
対 象 子ども支援関係者、学校関係者、保護者  
定 員 15名

【申し込み】 浜松 NPO ネットワークセンター

Tel/Fax:053-445-3717

Mail :info@n-pocket.jp



①氏名 ②住所 ③連絡先;電話番号 メールアドレス

④所属 ⑤講師への質問があればご記入ください

⑥ZOOMへ開催変更の場合の参加の有無

講師のご紹介 澳塩 渚<おくしお なぎさ>さん



臨床心理士 / 公認心理士 / 学習支援教室「まなびルーム ポラリス」主宰  
大学在学中より適応指導教室にて不登校の児童生徒の学習サポートを行う。  
発達に偏りのある児童の家庭教師等を経て、放課後等デイサービスおよび児童発達 支援  
事業所にて、学習支援、ソーシャルスキルトレーニング等を担当。子どもたちの言葉の力を  
育むことが学習やコミュニケーションの充実につながると考え、現在は静岡市にて作文読  
解、コミュニケーションのための学習支援教室「まなびルーム ポラリス」を主宰。発達に偏り  
のある子どもたちが自分自身を適切に表現し、自立していくため力の育成を目指し、様々な  
活動を行なっている。『子どものつまずきからわかる算数の教え方』著書。



社会福祉振興助成事業

主催：認定 NPO 法人 浜松 NPO ネットワークセンター (N-Pocket)

後援：浜松市教育委員会 静岡新聞社・静岡放送